

2. ライブ

現代社会の法と政治

地域文化の創造

情報科学

現代社会の法と政治

担当教員	奥井 克美
対象	基盤教育機構リベラルアーツ科目 1/2/3/4
受講者数	217名

授業の概要	時事問題のトピックスを一つ選び、講義・テレビ・新聞・文献などで学ぶ。クイズでこの理解度を問い、トピックスに関連する問題について議論・論述する。基本的には、毎回違うトピックスを扱うことになる。学生による時事問題のプレゼンテーションも行った。
ツール	✓ WebClass ✓ Webex Zoom Mediasite YouTube LINE その他()
ある1コマの授業プラン	<p>○導入 前回クイズの解答と解説。</p> <p>○講義 今回トピックスの講義。トピックスに関連する問題についての議論。</p> <p>○次回のための連絡 次回トピックスの予告と宿題の提示。</p>
工夫した点	217名分の札をつくり、授業中にあてて発言する人を抽選で選んでいる。いつあたるかわからない状態をつくることによって、参加の誘因を高める狙いである。
今後の改善点	時事問題のトピックスを一つ選び、トピックスに関連する問題について議論する、ということを授業中に行っているが、基本的にこの議論は、教員と抽選であたった学生の一対一で行っている。できれば、学生対学生の議論やグループ活動による課題提出、ということをやってみたいと考えている。オンラインでもグループ活動が可能という話を聞いたことがあるので、この方法を習得したいと考えている。

これからオンライン授業に取り組まれる先生方へのメッセージ

地域文化の創造

担当教員	泊 吉実
対象	基盤教育機構リベラルアーツ科目 1/2/3/4
受講者数	289人

授業の概要	動画の視聴を交えて文楽と上方落語の歴史、特徴を学ぶとともに、大阪市からの補助金が打ち切られた文楽、市民の寄付によって定席「天満天神繁昌亭」を開いた上方落語を対比させ、文化芸能に対する公的支援のあり方を検討する。
ツール	✓ WebClass ✓ Webex Zoom Mediasite YouTube LINE その他()
ある！コマの授業プラン	○導入 学生コメントのフィードバック ○講義 落語か文楽の映像を挟んで今日の授業の解説 ○まとめ 今日の授業のまとめとコメントの書き込み
工夫した点	学生の出欠を確認するとともに、授業への参加度合いや理解度などを把握するため、WebClassのレポート機能（記述式）を使って授業終了から1時間以内にコメント（授業概要と気づき・意見・質問）を書き込むよう求めた。授業中に通信障害や不明な点があればチャットで連絡をもらうことにした。
今後の改善点	多くのコメントの中から数点をピックアップし、次回授業で説明するなど情報の共有に努めたが、WebClassの機能などを使ってもっと幅広く情報共有できるよう工夫したい。

これからオンライン授業に取り組まれる先生方へのメッセージ

情報科学

担当教員	福田 得夫
対象	経営学部経営学科 2/3/4
受講者数	Aクラス 31名、Bクラス 104名

授業の概要	コンピュータのソフトウェア全般に関する概論
ツール	✓ WebClass Webex ✓ Zoom Mediasite YouTube LINE その他()
ある！コマの授業プラン	<ul style="list-style-type: none"> ○前回課題の解説・解答 ○導入を兼ねた前回講義内容の復習 ○講義 ○今回課題の説明
工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> ○授業中にいつでも音声・チャットで質問を受け付ける旨のアナウンスをおこないました。 ○授業に出席できなかった学生や、授業中の講義だけでは理解が不足した学生のために、毎回授業終了後間を置かずに、授業動画やPPの画面を視聴・閲覧できるように WebClass に資料をアップしました。
今後の改善点	遠隔授業（ライブ）では、やはり学生の反応がつかみづらいので、頻繁に質問を学生に投げかける等の工夫をおこないたいと思います。

これからオンライン授業に取り組まれる先生方へのメッセージ	
<p>1台のみのパソコンでライブで遠隔授業をおこなうと、思惑通りの授業ができていないのか確認が難しいです。そこでもう1台パソコンを用意しておき、自分の授業に参加させておくと受講生にどのように見えているか確認でき非常に便利です。</p>	